

医学系研究に係る利益相反自己申告書（概略）

大阪市立大学利益相反マネジメント委員会委員長 殿
(杉本地区・阿倍野地区) 利益相反マネジメント委員会委員長 殿

<課題名： >
<審査を受ける者の立場：研究責任者・実施分担者> いずれかに○をしてください。

上記課題と関連する可能性のある場合、以下について申告してください。

本人およびその家族(生計を一にする 配偶者及び一親等の者(両親及び子供))について、申告日までの1年間に、以下の全項目に該当があるかどうかを申告してください。

(該当がある項目の□を■に変換して提出してください。)

- ① 同一企業・団体から年間基準額(100万円)以上の収入を得ている
 - (有償の顧問職、特許使用料、講演料、原稿料など)
- ② 産学官連携活動で、企業・団体の株式等を保有している
 - (株式(公開株5%以上、未公開株は1株以上)、出資金、新株予約権、受益権など)
- ③ 産学官連携活動で、企業・団体から無償の役務提供や機材等の提供を受けている
- ④ 同一企業・団体から年間基準額(200万円)を超える研究等を行っている
 - (共同研究、受託研究、奨励寄付金などで、合計200万円を超える場合)
- ⑤ 産学官連携活動で、一定の利害関係をもつ法人からの物品購入実績等がある
- ⑥ 本医学系研究期間中に上記項目が発生する可能性がある

※ なお、企業・団体には、国、地方公共団体、独立行政法人、社団法人、学校及び病院等（予防診断を含む）医療行為を行う機関は含みません。

ヘルシンキ宣言に従って、本医学系研究に係る利益相反に関する状況は上記のとおりです。

西暦 年 月 日

所属 _____ 補職 _____ 署名 _____
内線 _____ E-mail: _____

医学系研究に係る利益相反自己申告書（詳細）

大阪市立大学利益相反マネジメント委員会委員長 殿
(杉本地区・阿倍野地区) 利益相反マネジメント委員会委員長 殿

<課題名: >

<審査を受ける者の立場: 研究責任者・実施分担者> いずれかに○をしてください。

上記課題と関連する可能性のある場合、以下について申告してください。別紙添付も可(様式不問)

(該当がある項目の□を■に変換して提出してください。)

- ① 同一企業・団体から年間基準額(100万円)以上の収入を得ている
-> 兼業の有無 有・無
-> 企業・団体名
-> 役割(役員・顧問等)
-> 活動内容
-> 活動時間 時間 / 月
-> 報酬・給与 万円/年 講演謝礼等 万円/年
原稿料 万円/年 特許使用料等 万円/年
□ ② 企業・団体の株式等を保有している
-> 株式等の保有の有無 有・無
-> 企業名
-> 株式等の種類(数量) 例: 公開株(100株:時価430万円相当)、未公開株(発行株総数の8%)
-> 保有時期 西暦 年 月 日(頃)
-> 保有事由
□ ③ 産学官連携活動で、企業・団体から無償の役務提供や機材等の提供を受けている
-> 役務の提供 内容 金額換算(約) 万円/年
-> 機材等提供 内容 金額換算(約) 万円/年
-> 融資保証等 内容 金額 万円/年
-> その他収受 内容 金額 万円/年
□ ④ 同一企業・団体から年間基準額(200万円)を超える研究等を行っている
-> 研究費受け入れの有無 有・無
-> 共同研究費 企業・団体名 金額 万円/年
-> 受託研究費 企業・団体名 金額 万円/年
-> 治験調査費 企業・団体名 金額 万円/年
-> 受託事業費 企業・団体名 金額 万円/年
-> 奨励寄付金 企業・団体名 金額 万円/年
-> その他 企業・団体名 金額 万円/年
□ ⑤ 産学官連携活動で、一定の利害関係をもつ法人からの物品購入実績等がある
-> 物品購入等 企業・団体名 内容

※ なお、企業・団体には、国、地方公共団体、独立行政法人、社団法人、学校及び病院等(予防診断を含む)医療行為を行う機関は含みません。

ヘルシンキ宣言に従って、本医学系研究に係る利益相反に関する状況は上記のとおりです。

西暦 年 月 日

所属 補職 署名

内線 E-mail: